

# 年報

—平成8年度—

1997

大磯町郷土資料館

— 目 次 —

[事業報告]

庶務 ..... 2

- 組織および職員
- 運営委員会
- 予算
- 維持管理
- 入館者

学芸 ..... 4

- 特別展
- 企画展
- 学級・講座
- 刊行物
- 調査・研究
- 博物館実習
- 博物館資料の収集と利用

[研究報告]

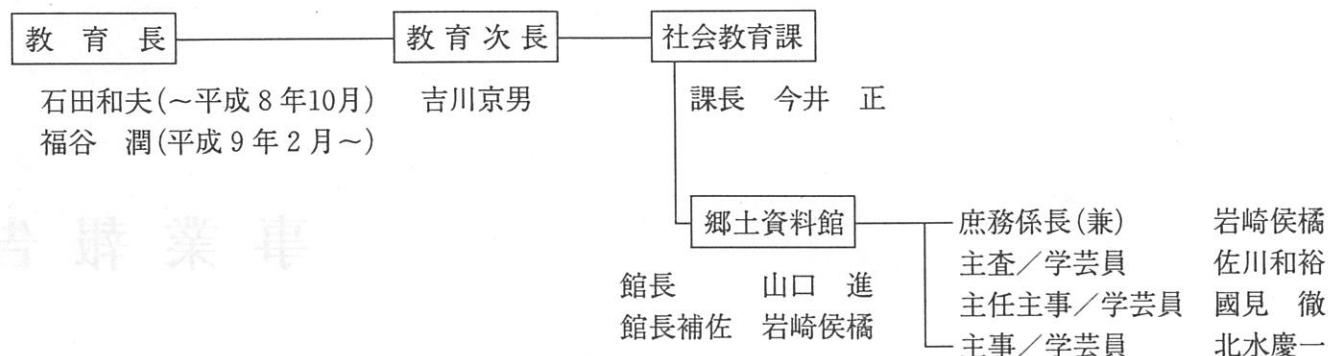
大磯、平塚のムギブチ唄・唐臼挽唄  
林 英 一 ..... 14

二宮町山西の民俗（1）  
佐川和裕 ..... 18



# 庶務

## ■組織および職員



## ■運営委員会

### 〈委員の構成〉

- ・長岡泰次郎 区長会連絡協議会
- ・稲葉和也 文化財専門委員
- ・福井靖史 学校長
- ・広瀬利郎 社会教育委員
- ・石田和夫 学識経験者
- ・星野善三 社会教育委員 (～平成8年5月)
- ・飯田善雄 学識経験者 (～平成9年1月)

### 〈委員会の開催〉

- ・平成8年5月10日 平成7年度事業報告、平成8年度事業について
- ・平成8年10月22日 平成8年度事業の進捗状況、秋季特別展の見学について
- ・平成9年2月21日 平成8年度事業の進捗状況、平成9年度事業計画について

## ■予算

### 〈当初予算の推移〉

単位：円

年 度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度
金 額	82,874,000	84,403,000	76,955,000	77,930,000	63,697,000

### 〈平成8年度決算〉

単位：円

事 業	運営事務	維持管理	学芸活動	特別展	企画展	教育普及	計
金 額	8,635,413	14,893,441	3,188,855	2,112,360	747,091	522,248	30,099,408

職員給与 (31,734,284)
 委員等報酬 (66,800)
 公用車購入 (1,686,439)
 歳出合計 (63,586,931)

## ■維持管理

### 〈委託業務〉

- ・総合清掃委託／(株)フジワールド
- ・敷地管理委託／(財)神奈川県公園協会
- ・警備委託／(株)全日警
- ・自家用電気工作物保守点検委託／小島電気管理事務所
- ・消防用設備保守点検委託／相日防災(株)
- ・自動ドア保守点検委託／(株)神奈川ナブコ
- ・昇降機保守点検委託／ダイコー(株)横浜営業所
- ・空調設備保守点検委託／高砂熱学工業(株)横浜営業所
- ・浄化槽保守点検委託／湘南興業(有)

### 〈施設の修繕〉

- ・給水管振動・身障者トイレ給水調整工事／高砂熱学工業(株)横浜営業所
- ・モニターテレビ修理／湘南家電
- ・補修工作室空調機調整工事／高砂熱学工業(株)横浜営業所
- ・テーブルリフト点検修理／ノムラテクノ(株)

## ■入館者

### 〈入館者の推移〉

単位：人、日

	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	累計(昭和63年～)
入館者数	40,994	37,882	37,565	35,014	31,218	327,777
1日平均／開館日数	140／292	131／289	130／289	121／290	111／281	134／2,429

### 〈月別入館者数〉

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	3644	3004	2404	1937	1771	1619	4418	4782	1284	1600	2045	2710	31,218
1日平均	158	125	96	81	68	74	177	199	61	76	92	135	111

### 〈見学・視察〉

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	2	2	2	3	2	5	2	0	1	2	2	24

### 〈研修室の利用〉

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	19	23	22	20	6	19	23	14	15	14	22	14	211

## 学 芸

### ■特別展

「おばあちゃんの針仕事」

期 間 平成8年10月13日(日)～11月17日(日)

開場日数 30日間

会 場 企画展示室・回廊・休憩室

出品点数 約200点

入 場 料 無料

入場者数 6,719人

(趣 旨) 本来、衣服は繰り返して再生されるものだった。新調された外出着も着古されると普段着や仕事着になり、また、何度でも仕立て直しができるという和服の特徴を活かしてオシメや雑巾に至るまで姿を変えた。しかし、やがて使い捨てを美德とする時代を迎え、かつては誰でもできた洗い張りや仕立て直しという技術はもちろん、その言葉さえも失われつつある。こうした状況の中で、昔ながらの精神を引継ぎ、古い着物や余り布を利用して衣服を再生し続けている89歳のおばあさんの針仕事を紹介する。

(内 容) 着るため、使うために再生し、現在でも着用し愛用し続けられている、ハンテン、ソデナシ、チャンチャンコや小物類など約200点を作業風景の写真パネルとともに展示した。

(担 当) 佐川和裕



「機織りの実演」

期 日 平成8年11月17日(日) 午前11時・午後2時

会 場 研修室

講 師 大谷タケ氏

(趣 旨) 特別展を記念し、小型の機織機を使ってストールなどを織る実演をおこなうとともに、参観者に機織りを体験してもらう。

(内 容) 講師の機織り実演後、希望者を募って機織りを体験してもらった。実演と体験は午前午後それぞれ1回ずつおこない、延べ23名の方々が共同で1本のストールを織り上げた。また、会場には素材となるさまざまな糸見本や、数多くの完成品を合わせて展示し、機織りをおこなうまでの作業工程を理解してもらう一助とした。なお、完成したストールは「手織りのストール展」として、体験者の方々の氏名とともに、平成9年1月7日(火)～3月30日(日)の期間、エントランスホールにて展示をおこなった。

(担 当) 佐川和裕



### ■企画展

「アオバトと照ヶ崎」

期 間 平成8年5月26日(日)～6月9日(日)

開場日数 12日間

会 場 企画展示室

出品点数 29点

入 場 料 無料

入場者数 1,498人

(趣 旨) 平成8年2月、大磯町照ヶ崎は、全国的に数少ないアオバトの海水吸飲の飛来地として、神奈川県天然記念物に指定された。その啓蒙を含めて照ヶ崎の自然を再考する。



(内 容) アオバトの剥製、アオバトの海水吸飲行動やホバーリングの様子を写した写真パネルを展示し、アオバトの形態的特徴と特有の行動について解説を加えた。また、照ヶ崎で観察される他の鳥類の剥製も展示した。

(担 当) 北水慶一

#### 「徳利」

期 間 平成9年3月16日(日)～4月27日(日)

開場日数 35日間

会 場 企画展示室

出品点数 約50点

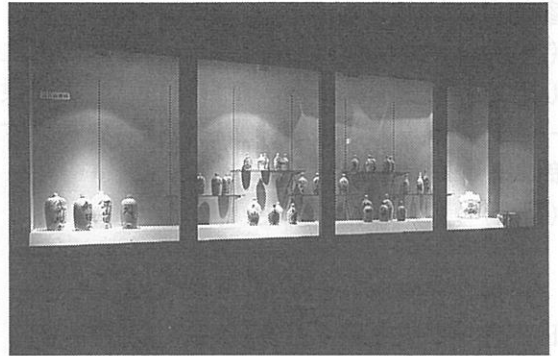
入 場 料 無料

入場者数 4,616人

(趣 旨) 近世から近現代に到るまでの陶磁器のうち、人々の生活と深く結びつき展開してきた酒器「徳利」を視覚的に捉える。

(内 容) 寄贈資料として受入れた近代の資料を中心に、近隣における発掘調査によって得られた近世の資料など50点余りを展示した。

(担 当) 國見 徹



### ■学級・講座

#### 〈自然観察会〉

##### 「アオバトの生態観察」

日 時 平成8年6月9日(日)

会 場 照ヶ崎海岸

講 師 田端 裕氏 (日本野鳥の会神奈川支部幹事)

参加者 17人

(内容) アオバトの海水吸飲行動の様子を観察。ハシボソミズナギドリなど照ヶ崎で見られる鳥類についても観察することができた。

(担当) 北水慶一



##### 「植物採集と押し葉標本の作成」

日 時 平成8年10月17日(木)・24日(木)・31日(木)

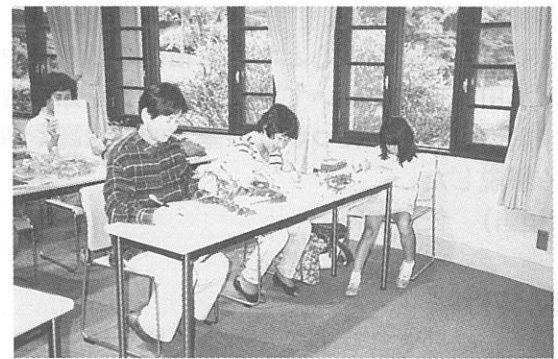
会 場 研修室、城山公園

講 師 北水慶一 (当館学芸員)

参加者 延べ30人

(内容) 植物採集、押し葉標本の作成を通して、植物の分類方法を紹介した。

(担当) 北水慶一



##### 「木の実、落ち葉を使ってクリスマスリースをつくろう」

日 時 平成8年12月14日(土)・15日(日)

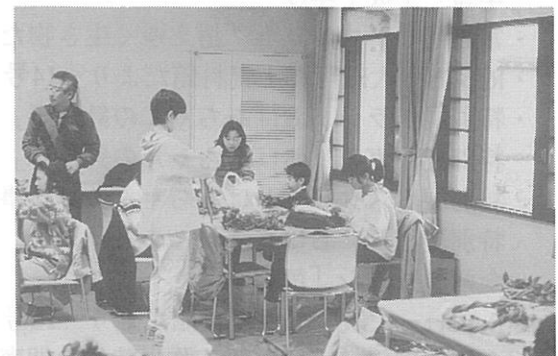
会 場 研修室、城山公園

講 師 中山和也氏 (獣医師)

参加者 延べ46人

(内容) クヌギ、コナラ、シラカシ、スダジイなどの落ち葉や木の実の特徴を学びながらクリスマスリースを作成した。

(担当) 北水慶一



〈子ども歴史教室〉

「The きんじろう」

日 時 平成8年8月7日(水)・8日(木)

会 場 研修室、小田原市内

講 師 木龍克己氏(報徳博物館学芸員)

参加者 延べ29人

(内容) 江戸時代に活躍した二宮金次郎の生涯と、金次郎像(銅像)の秘密を探った。1日目は『金次郎像の不思議』をテーマに講義をおこない、2日目は『史跡めぐり』として金次郎ゆかりの地を巡った。

(担当) 佐川和裕・國見 徹



〈民俗実習講座〉

日 時 平成8年9月6日(金)

会 場 研修室

講 師 土方考策氏

参加者 8人

(内容) ワラゾウリづくりを通して、郷土の伝統技術を体験、継承する。博物館実習のカリキュラムに組み入れ、若い世代を対象として実施した。

(担当) 佐川和裕



〈郷土史講座〉

「衝突する伊豆半島と地震」

日 時 平成9年2月8日(土)・15日(土)

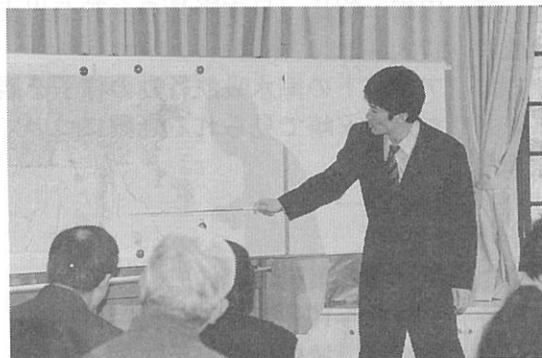
会 場 研修室

講 師 平井昌行氏(寒冷地形談話会会員)

参加者 延べ148人

(内容) 大磯を中心とする西相模の活断層や、懸念されている小田原地震について、また、地震予知や地盤と地震動被害、家屋の点検などについての基本的な知識や情報を分かりやすく解説した。

(担当) 佐川和裕



■刊行物

- ・企画展チラシ「アオバトと照ヶ崎」 B5版 1,000部 (平成8年5月刊)
- ・年報—平成7年度— B5版 28頁 800部 (平成8年8月刊)
- ・常設展リーフレット「消えゆく生き物たち」 B5版 4頁 4,000部 (平成8年9月刊)
- ・Report—大磯町郷土資料館だより—14号 B5版 12頁 2,000部 (平成8年10月刊)
- ・特別展チラシ「おばあちゃんの針仕事」 B5版 4,000部 (平成8年10月刊)
- ・特別展ハガキ「おばあちゃんの針仕事」 A6版 400部 (平成8年10月刊)
- ・特別展ポスター「おばあちゃんの針仕事」 A2版 400部 (平成8年10月刊)
- ・特別展図録「おばあちゃんの針仕事」 A4版 28頁 700部 (平成8年10月刊)
- ・企画展チラシ「徳利」 B5版 4,000部 (平成9年3月刊)
- ・Report—大磯町郷土資料館だより—15号 B5版 12頁 2,000部 (平成9年3月刊)
- ・企画展図録「土器が語る弥生時代の湘南」 B5版 28頁 500部 (平成9年3月刊) \*復刻



## ■調査・研究

### 〈調査、研究、発表等〉

- ・考古歴史民俗自然資料調査(年間、大磯町内外) 國見 徹、佐川和裕、北水慶一
- ・相模民俗学会総会参加(5月18日、神奈川県立歴史博物館) 佐川和裕
- ・日本考古学協会総会参加(5月26日、早稲田大学) 國見 徹
- ・山十文化財セミナー講義(6月8日、愛川町・山十邸) 佐川和裕
- ・大磯町史民俗部会参加(6月24日、大磯町内) 佐川和裕
- ・親子ふれあい教室指導(7月13日、大磯町内) 北水慶一
- ・国府小学校2年生生活科・3年社会科講義(9月25日・平成9年1月23日、大磯町内) 佐川和裕
- ・横須賀三浦地域観光関連事業調整推進会議講演(10月4日、大磯町内) 國見 徹
- ・日本民俗学会年会参加(10月5日～7日、浜田市・島根県立国際短期大学) 佐川和裕
- ・江戸遺跡研究会講演(平成9年1月22日、江戸東京博物館) 國見 徹

### 〈執筆〉

佐川和裕

1996.10 「錦絵〈大磯袴龍館之図〉と尾上菊五郎」『Report-大磯町郷土資料館だより-』No14 大磯町郷土資料館

——.10 『おばあちゃんの針仕事』大磯町郷土資料館特別展図録

——.11 「民具整理におけるコンプレッサーの利用」『民具マンスリー』第29巻 8号 神奈川大学日本常民文化研究所

1997. 3 「〈身八つ口のある男物〉と〈半袖のハンテン〉をめぐって」『大磯町史研究』第5号 大磯町

——. 3 「西小磯・東小磯の農耕」『大磯町民俗調査報告書4-大磯の民俗(1)-』大磯町

國見 徹

1997. 2 「已往の形-汽車土瓶終末期の様相」『生産の考古学』同成社

——. 3 「別荘地内出土の汽車土瓶」『大磯町史研究』第5号 大磯町

——. 3 「東海道線の汽車土瓶」『江戸遺跡研究会会報』No60 江戸遺跡研究会

——. 3 「汽車土瓶の年代と性格に就いて」『平成6年度小田原市緊急発掘調査報告書 小田原城三の丸元蔵掘第Ⅲ地点』小田原市教育委員会

——. 3 「第1号溝址出土の近世・近代の遺物」『水尻遺跡』東海大学校地内遺跡調査団

北水慶一

1996.10 「海と山と人と③」『Report-大磯町郷土資料館だより-』No14 大磯町郷土資料館

1997. 3 「海と山と人と④」『Report-大磯町郷土資料館だより-』No15 大磯町郷土資料館

## ■博物館実習

博物館学芸員資格取得のための実習として7大学8名(駒澤大学2名、専修大学1名、東海大学1名、立正大学1名、東京農業大学1名、帝京大学1名、トキワ松学園横浜美術短期大学1名)の学生を受け入れた。実習期間は下記の日程で延べ12日間とし、内容は地域博物館の実情について学ぶことを基本として総合的な実習をおこなった。また、実習の後半には、常設展示室の一部展示替えをおこなった。

(担当) 國見 徹・佐川和裕・北水慶一

7月31日(水)	ガイダンス、館内見学	9月8日(日)	自然系実習(タッチングプールの開催)
9月3日(火)	講義、町内施設・史跡見学	10日(火)	展示替実習(ガイダンス、資料調査、企画立案)
4日(水)	考古・民俗系実習(資料受入、資料整理)	11日(水)	展示替実習(資料調査、旧展示片付、展示器材作成)
5日(木)	民俗系実習(聞き取り調査)	12日(木)	展示替実習(資料展示、リーフレット作成)
6日(金)	民俗実習講座参加(ワラヅウリづくり)	13日(金)	展示替実習(資料展示、リーフレット作成)
7日(土)	実技実習(梱包、資料取り扱い、16mm映写)	14日(土)	展示替実習(資料展示、記録、片付け)、総括

# 博物館資料の収集と利用

〈寄贈資料〉

No	受入年月日	資料名	数量	受入先	No	受入年月日	資料名	数量	受入先
0420	H8. 4.14	須恵器片 他	一括	飯田圭太郎、比企伸治 平塚市	1001	H8.10.16	絵はがき 他	一括	木村純子 大磯町大磯
0421	4.19	羽子板 他	一括	加藤広美 大磯町国府本郷	1002	10.29	キフチョウ標本	16	波多野収三 大磯町西小磯
0501	5. 7	ハゴイタ(潜行板)	1	佐藤 勇 大磯町大磯	1003	10.18	地神講の道具 他	一括	高橋要蔵 大磯町西小磯
0601	6. 4	トックリ	2	小巻喜義 大磯町西小磯	1004	10.30	アイロン 他	一括	木村純子 大磯町大磯
0602	6. 5	ハンテン 他	5	久保田スミ 平塚市山下	1101	11. 6	島崎藤村関係資料	4	星 ハルヨ 大磯町東小磯
0603	6. 5	神酒トックリ	2	山口章子 藤沢市大庭	1102	11. 7	ハンテン	1	西山敏夫 二宮町山西
0604	6. 7	掛軸 他	17	山口 進 大磯町国府本郷	1103	11. 7	防衛食容器 他	34	加藤春雄 平塚市壘平
0605	6.18	お歯黒道具 他	一括	木村純子 大磯町大磯	1104	11. 7	絵はがき 他	一括	木村純子 大磯町大磯
0606	6.18	写真	43	大塚博夫 愛川町半原	1105	11.17	吸入器	1	加藤春雄 平塚市壘平
0607	6.19	羽子板	1	加藤春雄 平塚市壘平	1106	11.22	貝標本 他	38	木村純子 大磯町大磯
0610	6.20	レンガ 他	34	住友石炭鉱業(株) 東京都	1201	12. 3	日用下剤	1	板倉佳代子 徳島県板野郡
0611	6.21	和文タイプライター	一式	日吉邦雄 大磯町国府新宿	1203	12.12	机	1	二宮治二 大磯町生沢
0701	7. 4	雛人形 他	一括	加藤春雄 平塚市壘平	1204	12.19	ミツマ式絹越型箱	1	(飯田善雄 大磯町大磯)
0702	7. 9	土器	1	加治 久 大磯町大磯	1205	12.25	五月節供の飾り	一括	加藤てる子 大磯町国府本郷
0703	7.13	アミ(七夕の飾り)	1	三篠智子 平塚市中原	0101	H9. 1. 7	テレビ 他	一括	西海 誠 大磯町大磯
0704	7.24	時刻表	1	辻 儀四郎 寒川町小谷	0201	2. 2	スライド	118	飯田福信 大磯町大磯
0801	8. 1	ハナ(七夕の飾り)	1	鈴木東一 大磯町西小磯	0202	2. 7	スケッチ(東山魁夷)	3	山本和恵 大磯町国府本郷
0802	8.13	絵はがき 他	一括	木村純子 大磯町大磯	0203	2.12	ムシロバタ	1	高橋要蔵 大磯町西小磯
0803	8.31	布見本の布 他	一括	谷久保清彦 大磯町西小磯	0204	2.14	欄間 他	12	木村純子 大磯町大磯
0901	9. 3	掛軸 他	11	加藤春雄 平塚市壘平	0205	2.19	書籍	9	渡辺長吉 大磯町西小磯
0902	9. 4	ポスト 他	28	西海 誠 大磯町大磯	0206	2.19	絵はがき 他	一括	木村純子 大磯町大磯
0207	2.27	スライド	18	飯田福信 大磯町大磯	0302	3.26	ムシロバタ	1	高橋要蔵 大磯町西小磯
0301	3. 4	スケッチ(東山魁夷)	3	山本和恵 大磯町国府本郷	0303	3.26	欄間 他	12	木村純子 大磯町大磯

(敬称略)

<寄託資料>

(件数集計)

No	受託年月日	資料名	数量	受託先	No	受託年月日	資料名	数量	受託先
0401	H8. 4. 1	雛人形	一式	田川順三 横浜市緑区	0413	H8. 4. 1	四季耕作図 他	9	守屋松三郎 大磯町黒岩
0402	4. 1	高札	3	坂井保治 大磯町黒岩	0414	4. 1	古田茂杯 他	5	大沢武久 大磯中学校
0403	4. 1	一本松講中資料	一括	宮沢治吉 大磯町大磯	0415	4. 1	稲荷講資料	一括	中村晴夫 大磯町西小磯
0404	4. 1	菊池重三郎関係資料	一括	菊池なつみ 大磯町大磯	0416	4. 1	掛軸 他	一括	小西直茂 西小磯(東西)区
0405	4. 1	サフラン看板	1	添田佐助 大磯町国府本郷	0411	4. 1	学校手帳 他	2	山川 正 大磯町月京
0406	4. 1	掛軸	1	高木とみ子 大磯町西小磯	0412	4. 1	七夕資料 他	一括	相田 稔 西小磯子ども会
0407	4. 1	小磯囃子道具	一括	渡辺長吉 大磯町西小磯	0417	4. 1	統監帽 他	6	小西直茂 西小磯(東)区
0408	4. 1	書(断片)	一括	加藤文八 平塚市諏訪町	0418	4. 1	獅子頭	2	原田繁雄 裡道区
0409	4. 1	古文書	一括	後藤 勲 大磯町月京	0419	4. 1	古文書	一括	近藤俊雄 大磯町国府本郷
0410	4. 1	稲荷講資料	一括	戸塚 浩 大磯町西小磯	(敬称略、寄託期間：H8.4.1～H10.3.31)				

<移管資料>

No	受入年月日	資料名	数量	受入先	No	受入年月日	資料名	数量	受入先
0503	H8. 5.28	公図	359	大磯町総務部税務課	1202	H8.12.12	きのこ標本	一括	大磯町企画政策室
0504	5.28	看板	1	大磯町立図書館	1206	12.25	絵画(山本丘人画)	1	大磯町総務部総務課
0612	6.14	淡水魚類標本	54	大磯町企画政策室					

<購入資料>

No	購入年月日	資料名	数量	購入先	No	購入年月日	資料名	数量	購入先
1207	H8. 5.31	絵はがき、錦絵	456	すりもの堂書店	1208	H8.12.28	絵葉書帳 温泉一覧表	2	すりもの堂書店

<採集資料>

No	採集年月日	資料名	数量	採集先	No	採集年月日	資料名	数量	採集先
0502	H8. 5. 7	棟札 他	一括	大磯町大磯	0609	H8. 6.19	ワラスグリ	1	大磯町大磯
0608	6.19	木鉢 他	3	大磯町大磯					

<資料の館外貸出>

資料名	点数	利用目的	期間	申請者	資料名	点数	利用目的	期間	申請者
図面 (馬場台遺跡銅印)	1	刊行物掲載	H8. 3.20 ～ 5.20	国立歴史 民俗学博物館	図書(単行本)	1	参考利用	H8.10. 2 ～10.21	個人
図書 (埋蔵文化財報告書)	1	参考利用	4.20 ～ 4.25	個人	古文書 (教育委員会所蔵文)	3	町史編纂	10. 4 ～10. 9	大磯町 企画政策室
写真 (昭和30年代風景)	3	刊行物掲載	4.23 ～ 5.11	東海大学 考古学研究室	古文書 (旧橘家文書他)	7	町史編纂	10.11 ～10.22	大磯町 企画政策室
写真(錦絵)	1	刊行物掲載	5.13 ～ 6.20	(株)石田大成社	写真 (資料館外観・展示)	2	刊行物掲載	11. 6 ～11.20	神奈川県 県民部広報課
ビデオテープ (木遣唄)	18	後継者育成	5.21 ～ 6. 9	個人	写真 (釜口古墳出土銅匙)	1	刊行物掲載	11.12 ～11.20	個人
古文書 (旧豊田家文書)	3	町史編纂	6. 4 ～ 6.23	大磯町 企画政策室	写真 (資料館外観・展示)	2	刊行物掲載	11.18 ～12. 8	県教育庁 生涯学習部
図書(単行本)	1	参考利用	6. 7 ～ 6.26	個人	槍先形尖頭器	1	講演会	11.19 ～11.19	個人
写真(海水浴)	5	刊行物掲載	6.18 ～ 7. 5	(株)新潮社	写真(錦絵・貴重本)	26	講演会	11.26 ～12.17	F D P メモリアル診療
写真・図画 (馬場台遺跡地)	20	刊行物掲載	6.25 ～ 7.12	大磯町 企画政策室	写真 (ふるさと友の会発会)	1	刊行物掲載	12. 7 ～12.31	藤村記念館
ビデオテープ (木遣唄)	1	参考利用	7.21 ～ 7.31	大磯町 教育委員会	写真 (木曾風景写真他)	30	刊行物掲載	12.17 ～(長期)	藤村記念館
写真(島崎藤村)	3	刊行物掲載	8.20 ～ 9.28	大磯町財政課	五月堂	1	展示	12.20 ～(長期)	大磯町 経済観光課
古文書 (西小磯東区有)	一括	参考利用	8.25 ～ 9. 3	大磯町 西小磯東区	古文書 (旧曾根田家文書)	1	町史編纂	12.26 ～ 1.10	大磯町 企画政策室
古文書(諸綴)	2	町史編纂	8.27 ～ 9.26	大磯町 企画政策室	銅印 (馬場台遺跡出土)	1	展示	H9. 1.28 ～ 3.28	藤沢市 教育委員会
古文書 (旧曾根田家文書)	2	町史編纂	9.10 ～ 9.24	大磯町 企画政策室	古文書 (旧小島本陣資料)	4	町史編纂	1.29 ～ 2.10	大磯町 企画政策室
ビデオテープ (鎌倉囃子)	1	教科指導	9.20 ～ 9.21	大磯町立 大磯中学校	古文書 (漁業協同組合文書)	11	町史編纂	2.13 ～ 3.31	大磯町 企画政策室

〈資料の特別利用〉

資料名	点数	利用方法	年月日	申請者	資料名	点数	利用方法	年月日	申請者
仕事着 他	2	撮影・実測	H8. 5. 5	個人	透窓脚付壺 他	10	撮影	H8.10. 6	個人
トックリ	5	撮影	5.28	個人	特別展示風景	—	撮影	10.13	個人
城山荘模型	1	撮影	6. 5	毎日新聞社学芸部	館内風景	—	撮影	11. 5	個人
錦絵 (袴龍館繁栄之図)	1	撮影	7. 7	個人	城山荘模型	1	撮影	11. 8	個人
展示風景・資料	—	撮影	7.14	(株)ビデオ東京	吉田茂胸像 他	8	撮影	11.15	衆議院 憲政記念館
絵はがき・写真 (海水浴)	3	撮影	7.15	(株)アマゾン	錦絵・写真	18	撮影	11.29	(株)西文社
展示風景	—	撮影	8.14	個人	展示風景	—	撮影	11.30	写団さくら会
注口土器 他	11	撮影	8.31	個人	写真(西園寺家別荘)	1	撮影	H9. 1.11	(有)アーバンデザイン
展示風景 他	—	撮影	9. 3	個人(3名)	館内風景 他	—	撮影	2.25	湘南地区 行政センター
郷土資料館 「総合案内」	1	複写	9.25	個人	写真(海水浴)	—	複写	3.18	湘南 なぎさ事務所
郷土資料館 「総合案内」	5	撮影	9.27	(株)アスコム					

〈文献寄贈機関・団体〉

— 県内 —

神奈川県／神奈川県教育委員会、神奈川県自然保全研究会、神奈川県庁、神奈川県博物館協会、神奈川県民俗芸能保存協会、神奈川県立神奈川近代文学館、神奈川県立金沢文庫、神奈川県立丹沢ビクターセンター、神奈川県立公文書館、神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県立図書館、神奈川県立埋蔵文化財センター、神奈川県立歴史博物館、神奈川県考古学財団、神奈川県文学振興会

横浜市／馬の博物館、相模民俗学会、シルク博物館、玉川文化財研究所、横浜マリタイムミュージアム、横浜市教育委員会、横浜中央図書館、横浜市歴史博物館、横浜市自然観察の森、横浜市勤労福祉財団、グリーンタフ、寺家ふるさと村・四季の家

川崎市／川崎市市民ミュージアム、川崎市立日本民家園、細山郷土資料館

横須賀市／横須賀市教育委員会、横須賀市自然人文博物館

鎌倉市／鎌倉国宝館、鎌倉市教育委員会、鎌倉文学館、鶴岡八幡宮

藤沢市／江ノ島水族館、藤沢市教育委員会、藤沢市文書館、日本大学生物資源科学部資料館

茅ヶ崎市／茅ヶ崎市教育委員会、茅ヶ崎市文化資料館、茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会

相模原市／相模原市立博物館、相模原市立相模川ふれあい科学館

綾瀬市／綾瀬市教育委員会、綾瀬市秘書課市史編集係

海老名市／海老名市教育委員会

大和市／大和市教育委員会

座間市／座間市教育委員会

厚木市／厚木市教育委員会

伊勢原市／伊勢原市教育委員会

秦野市 / 丹沢自然保護協会、秦野市管理部文書課市史編さん係、秦野市桜土手古墳展示館、神奈川県立秦野高校

平塚市 / 東海大学校地内遺跡調査団、平塚市博物館、平塚市美術館、平塚市中央図書館

小田原市 / 小田原市教育委員会、小田原市郷土文化館、小田原城天守閣、報徳博物館、西湘リビング新聞社

南足柄市 / 南足柄市郷土資料館

葉山町 / 葉山しおさい博物館

寒川町 / 寒川町企画部町史編さん係、寒川町教育委員会

愛川町 / 愛川町教育委員会

城山町 / 城山町教育委員会

二宮町 / 二宮町教育委員会

山北町 / 山北町教育委員会

箱根町 / 大涌谷自然科学館、箱根町立郷土資料館

真鶴町 / 中川一政美術館

#### — 県外 —

東京都 / あきる野市教育委員会、板橋区立郷土資料館、江戸東京たてももの園、江戸東京博物館、NHKプロモーション、青梅市郷土博物館、お茶の水女子大学、大塚巧藝社、(株)ぎょうせい、(株)ココロ、(株)小学館、(株)新潮社、国立国会図書館、古賀政男音楽博物館、くにたち郷土文化館、品川区立品川歴史館、世田谷区教育委員会、たばこと塩の博物館、丹青研究所、調布市郷土博物館、通信総合博物館、東海道ネットワークの会、東京家政学院生活文化博物館、豊島区立郷土資料館、府中市郷土の森博物館、福生市教育委員会、福生市郷土資料館、町田市立国際版画美術館、町田市立博物館、外務省外交史料館、儀礼文化学会、文化庁

北海道 / 帯広百年記念館、北海道開拓の村、(財)アイヌ民族博物館

岩手県 / 牛の博物館

新潟県 / 十日町市博物館

群馬県 / 北橋村教育委員会

栃木県 / 栃木県しもつけ風土記の丘資料館、栃木県立埋蔵文化財センター、窯業史博物館

茨城県 / 東町立歴史民俗資料館、土浦市立博物館、土浦市教育委員会、龍ヶ崎市教育委員会、上高津貝塚ふるさと歴史の広場

千葉県 / 我孫子市鳥の博物館、国立歴史民俗博物館、佐原市教育委員会、市立市川考古博物館、市立市川自然博物館、館山市立博物館、千葉県立中央博物館、千葉市立加曾利貝塚博物館、東金市教育委員会、流山市教育委員会、松戸市立博物館、茂原市立美術館・郷土資料館

埼玉県 / 入間市博物館、大井町教育委員会、埼玉県立博物館、埼玉県立歴史資料館、坂戸市教育委員会狭山市立博物館、鶴ヶ島市教育委員会、三芳町教育委員会

山梨県 / 釈迦堂遺跡博物館

長野県 / 茅野市教育委員会、茅野市八ヶ岳総合博物館、藤村記念館

静岡県 / 伊東市教育委員会、静岡県立美術館、静岡市立登呂博物館、沼津市歴史民俗資料館、浜松市博物館、焼津市歴史民俗資料館

愛知県 / 安城市歴史博物館、高浜市やきものの里かわら美術館、豊橋市自然史博物館、豊橋市二川宿本陣資料館

岐阜県 / 多治見文化財保護センター、垂井町教育委員会

滋賀県 / 大津市歴史博物館、草津市教育委員会、滋賀県立琵琶湖博物館

京都府 / 京都橘女子大学、舞鶴市立赤れんが博物館、向日市文化資料館

奈良県 / あやめ池遊園地自然博物館

三重県 / 亀山市歴史博物館、藤原岳自然科学館、真珠博物館

兵庫県 / 伊丹市教育委員会、神戸市立博物館

愛媛県 / 愛媛県立歴史文化博物館

の漢音、及びその音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

東海白書・即ちて字の異同

一 漢 林

# 研究報告

即ちて字の異同調査  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、  
その音の異同を調査するの目的で、

# 年 報

— 平成 8 年 度 —

◇平成 9 年 12 月 20 日 発行

◇編集発行

大磯町郷土資料館

神奈川県中郡大磯町西小磯446-1

T E L 0463-61-4700

◇印刷

(株) カメイ写真